

24

キャッチング・ザ・スティック

特徴 10人が横一列に並んで、位置を変えながらスティックを倒さずに何回キャッチできるかを競う

人数 1チーム10人 (公認)

場所 屋内



貸出用具

4セット

スティック×16本

人数も工夫できます



まずは、1人1本ずつや、1人おきに持つなどで練習!

ルール

キャッチング・ザ・スティック

- ☆メンバーの8人が1人2本のスティックを両手で持ち、横一列に並ぶ (スティックを持っていない2人は列の左端につく)
- ☆チームのリーダーが「せ~の」の掛け声を掛け「トン、トン」とスティックを2回床に打つ
- ☆打ちつけた後、2本のスティックを8人同時に、パッと離し素早く右へ移動し、右隣の人のスティック2本をキャッチする (この時点からカウントを開始)
- ☆右端の人は、速やかに左端へ移動する
- ☆1人でもスティックのどちらかを床に倒してしまうか、他のメンバーがスティックに触れ、支えた場合はその時点で終了
- ☆チャレンジは3回までとし、その中の最高記録をそのチームの記録とする
- ☆チャレンジごとのメンバーの並びかえは認められる (作戦、休憩タイムは30秒以内)
- ★以下の場合は認められない
 - ・「トン、トン」の時、1人でも床からスティックを浮かしていない者がいた時
 - ・次の人がキャッチしやすいようにスティックを押さえたまま手渡した時
 - ・「トン、トン、パッ」のテンポが遅すぎた時 (最低1分間に96拍=10秒間に4回渡す)

●日本新記録1652回 (2位の記録は1223回、10位の記録は288回)